

■米国：テキサス電力信頼度協議会管内で風力発電出力が過去最高を記録

テキサス州の独立系統運用者（ISO）であるテキサス電力信頼度協議会（ERCOT）は2013年1月2日、管内の風力発電出力が2012年12月25日午後3時11分に864万kWに達し過去最高を記録したと発表した。従来の最高は2012年11月10日に記録された852万kW。ERCOTによると、管内需要の約26%を風力発電で供給したことになる。また864万kWのうち、約660万kWがテキサス州西部で、約160万kWがメキシコ湾沿岸で発電されたという。なお、テキサス州内の風力発電設備容量は2012年9月末現在で1,093万kWである。